

大分県障がい者計画（第1期）の 実績について

令和6年度

大分県障害者施策推進協議会

大分県障がい者計画について

第1 計画策定の趣旨等

- 1 趣 旨：障がい者施策を総合的に進めるための基本方針及び、障がい福祉サービス提供体制確保のための実施計画
- 2 策定根拠：障害者基本法第11条、障害者総合支援法第89条、児童福祉法第33条の22
- 3 計画期間：令和元（2019）年度～令和5（2023）年度（5年間）
- 4 位置づけ：国の障害者基本計画（第4次）等を参考にして策定する県長期総合計画の部門計画
大分県障がい者基本計画（第5期）・大分県障がい福祉計画（第5期）・大分県障がい児福祉計画（第1期）

第2 計画のポイント

1 策定にあたって

(1)「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県づくり条例(H28.3)」の理念を反映

(2)第18回全国障害者芸術・文化祭及び2020東京パラリンピックを契機とする取組を継承

(3)障がい当事者等の意見を丁寧に聴取して反映

①障がい当事者12団体
：計66意見のうち6割を反映

②大分県障害者施策推進協議会
：計56意見のほぼ全てを反映

(4)新たな基本計画とH29年度に策定した福祉計画を修正・統合して一体的に策定

2 基本理念

- (1)人格と個性を尊重し合える共生社会の実現
- (2)障がい者自らの決定による自己実現と社会参加の促進
- (3)障がいを理由とする差別のない社会の実現

第3 施策項目

※ □ は障がい福祉計画又は障がい児福祉計画が含まれる部分

1 共生社会実現に向けた理解促進と権利擁護

- 障がいを理由とする差別の解消の推進
- 障がい者の権利擁護の推進

2 地域生活支援

- 相談支援体制の整備
- 障害福祉サービス提供基盤の整備
- 在宅サービス等の充実【成果目標と活動指標】
- 障がい者の地域生活移行への支援
- 障がいのある子どもへの支援【成果目標と活動指標】
- 障がいのある子どもの家庭への支援
- 福祉介護人材の育成・確保
- 福祉用具等の活用促進
- 情報・コミュニケーションの支援

3 保健・医療の推進

- 障がいの早期発見・早期支援
- 医療・リハビリテーションの充実
- 精神保健・医療施策の推進
- 難病患者の医療と療養生活の確保

4 教育の振興

- 障がいのある子どもの学ぶ権利を保障する教育環境の整備
- 特別支援教育の充実に向けた教職員の専門性の向上

5 雇用・就労、経済的自立の推進

- 障がい者雇用の促進
- 障がい者の職業能力の開発
- 障がい特性に応じた就労支援及び多様な就労機会の確保
- 福祉的就労の底上げ
- 生活に困窮する障がい者を支える仕組みの構築【成果目標と活動指標】

6 芸術文化活動・スポーツの推進

- 芸術文化活動の振興
- スポーツ等の振興

7 安心・安全な生活環境の整備、防災等の推進

- 障がい者に配慮したまちづくりの総合的推進
- 住宅・公共的施設等の整備
- 移動・交通手段の確保
- 防犯対策の推進
- 防災対策の推進

大分県障がい者計画（第1期）の指標一覧

計画の項目	目標指標	単位	目標値	実績値
第3章 障がい者が地域で心豊かに暮らし働ける社会づくりの推進				
1 障がい者が安心して暮らせる地域生活の推進				
1 福祉施設からの地域生活移行				
	(1)地域移行者数（令和3年度から5年度までの累計）	人	115	<u>81</u>
	(2)施設入所者数（令和6年度3月31日時点の人数）	人	1,871	<u>1,892</u>
2 精神科病院からの地域生活移行				
	(1)入院後3ヶ月時点の退院率	%	69	<u>57.1</u>
	(2)入院後6ヶ月時点の退院率	%	86	<u>73.5</u>
	(3)入院後1年時点の退院率	%	92	<u>82.5</u>
	(4)-① 1年以上の長期入院患者数（65歳以上）	人	1,852	<u>2,150</u>
	(4)-② 1年以上の長期入院患者数（65歳未満）	人	710	<u>793</u>
	(5)精神病棟から退院後1年以内の地域における平均生活日数	日	316	325.4
第4章 障がいのある子どもと家庭への支援				
1 障がいのある子どもへの支援				
	1 発達障がい者支援専門員の養成者数	人	197	<u>196</u>
2 障がいのある子どもの家庭への支援				
	2 ペアレントプログラムの受講者数	人	607	<u>561</u>
	3 医ケア児等に対する協議の場の設置及びコーディネーターの配置	市町村	18	18

（注）下線ありの実績は目標を下回った指標を示す

計画の項目	目標指標	単位	目標値	実績値
第3章 障がい者が地域で心豊かに暮らし働ける社会づくりの推進				
2 障がい者の就労支援				
1 障がい者雇用率の全国順位				
	(1)令和5年順位	位	1	<u>7</u>
2 福祉施設から一般就労への移行				
	(1)福祉施設から一般就労への移行者数	人	202	<u>166</u>
	(2)一般就労移行者のうち移行支援事業利用者数	人	78	<u>57</u>
	(3)一般就労移行者のうち就労継続支援A型利用者数	人	47	<u>39</u>
	(4)一般就労移行者のうち就労継続支援B型利用者数	人	62	70
	(5)一般就労移行者のうち職業訓練の受講者数	人	10	11
	(6)福祉施設から公共職業安定所へ誘導する福祉施設利用者数	人	268	<u>100</u>
	(7)一般就労移行者のうち障害者就業・生活支援センターへ誘導する福祉施設利用者数	人	67	<u>53</u>
	(8)公共職業安定所の支援を受けて就職する福祉施設利用者数	人	74	<u>48</u>
3 障がい者の一般就労への定着				
	(1)就労定着支援事業所の就労定着率	%	70	73.7

大分県障がい者計画（第1期）の目標指標の達成状況

第3章 障がい者が地域で心豊かに暮らし働ける社会づくりの推進

計画の項目	目標指標			実績値 (R5年度)	第1期計画の主な取組の成果等
	項目	単位	最終目標数値		
1 障がい者が安心して暮らせる地域生活の促進	1 福祉施設からの地域生活移行				
	(1)地域生活移行者数（令和3年度から5年度までの累計）	人	115	81	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者を受け入れるグループホームの整備等を進め、グループホーム利用率全国7位（R5.3現在2.92%） ・地域生活支援拠点（障がい者の生活を地域全体で支えるためのサービス提供体制）を全18市町村に整備（R3） ・県居住支援協議会と連携した障がい者の受入れ可能な住まい（賃貸住宅等）の確保
	(2)施設入所者数（令和6年度3月31日時点の人数）	人	1,871	1,892	
	2 精神科病院からの地域生活移行				
	(1)精神科病院からの入院後3ヶ月時点の退院率	%	69	57.1	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム等住まいの場の確保や、地域における協議の場の設置、支援者となる相談支援専門員の育成など、様々な取組を展開 ・その結果、直近5年間の精神科病床長期入院患者の減少率は8.5%と、全国平均6%を上回るペースで長期入院の解消が進んでいる
	(2)精神科病院からの入院後6ヶ月時点の退院率	%	86	73.5	
	(3)精神科病院からの入院後1年時点の退院率	%	92	82.5	
	(4)-①精神科病院からの1年以上の長期入院患者数（65歳以上）	人	1,852	2,150	
	(4)-②精神科病院からの1年以上の長期入院患者数（65歳未満）	人	710	793	
	(5)精神病棟から退院後1年以内の地域における平均生活日数	日	316	325.4	

第4章 障がいのある子どもと家庭への支援

計画の項目	目標指標			実績値 (R5年度)	第1期計画の主な取組の成果等
	項目	単位	最終目標数値		
1 障がいのある子どもへの支援	1 発達障がい者支援専門員の養成者数	人	197	196	コロナ禍の影響により養成者数はわずかに目標数に及ばなかったものの、施設への専門員派遣回数は5年間で計609回に達する
2 障がいのある子どもの家庭への支援	2 ペアレントプログラムの受講者数	人	607	561	コロナ禍の影響により受講者数は目標に及ばなかったものの、令和5年度受講者は106人と復調傾向
	3 医ケア児等に対する協議の場の設置及びコーディネーターの配置	市町村	18	18	令和5年度で全18市町村への配置完了

第3章 障がい者が地域で心豊かに暮らし働ける社会づくりの推進

計画の項目	目標指標			実績値 (R5年度)	第1期計画の主な取組の成果等
	項目	単位	最終目標数値		
2 障がい者の就労支援	1 障がい者雇用率の全国順位				
	(1)障がい者雇用率の全国順位 (令和5年)	位	1	7	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用アドバイザーによる仕事の切出しの助言やマッチング及び定着支援 (R5新規雇用者数：298名) 障がい者向け合同企業説明会の開催 (R5参加企業数延べ76社、参加者数275名) 企業の雇入れ体験の推進 (R5：190件) 定期情報誌「ともに働く」の発行 (年間2回) 3部局(福祉、商労、教育)及び労働局と連携して法定雇用率未達成企業を訪問

計画の項目	目標指標			実績値 (R5年度)	第1期計画の主な取組の成果等
	項目	単位	最終目標数値		
2 福祉施設から一般就労への移行者数	2 福祉施設から一般就労への移行者数				
	(1)福祉施設から一般就労への移行者数	人	202	166	<ul style="list-style-type: none"> ・一般就労移行促進奨励金の支給（R5：41名） ・障がい者雇用アドバイザーによる仕事の切出しの助言やマッチング支援（R5新規雇用者数：298名） ・障害者就業・生活支援センターによる就業面と生活面の一体的な相談支援 ・障がい者向け合同企業説明会の開催（R5参加企業数延べ76社、参加者数275名） ・企業の雇入れ体験の推進（R5：190件）
	(2)一般就労移行者のうち移行支援事業利用者数	人	78	57	
	(3)一般就労移行者のうち就労継続支援A型利用者数	人	47	39	
	(4)一般就労移行者のうち就労継続支援B型利用者数	人	62	70	
	(5)一般就労移行者のうち職業訓練の受講者数	人	10	11	
	(6)福祉施設から公共職業安定所へ誘導する福祉施設利用者数	人	268	100	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用アドバイザーによる仕事の切出しの助言やマッチング支援（R5新規雇用者数：298名） ・障害者就業・生活支援センターによる就業面と生活面の一体的な相談支援（R5相談件数：23,853件）
	(7)一般就労移行者のうち障害者就業・生活支援センターへ誘導する福祉施設利用者数	人	67	53	<ul style="list-style-type: none"> ・3部連携（福祉、商工、教育）をはじめ、各種支援窓口と連携しながら制度の周知・活用促進
	(8)公共職業安定所の支援を受けて就職する福祉施設利用者数	人	74	48	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用アドバイザーによる仕事の切出しの助言やマッチング支援（R5新規雇用者数：298名） ・障害者就業・生活支援センターによる就業面と生活面の一体的な相談支援（R5相談件数：23,853件）
	3 障がい者の一般就労への定着				
(1)就労定着支援事業所の就労定着率	%	70	73.7	<ul style="list-style-type: none"> ・就労定着支援事業所による企業や関係機関家族との連絡調整等の支援 	

◎ 第1期大分県障害者計画期間中の主な出来事

年月		事項・内容
令和元年	6月	視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律施行…視覚障害者等の読書環境の整備に関し国及び地方公共団体の責務明確化など
	7月	難病医療費助成制度の対象疾病が 331 疾病から 333 疾病に拡大
	10月	重度心身障がい者医療費助成に「自動償還払方式」導入 …受給者の市町村窓口への申請が不要に
	11月	おおいた障がい者芸術文化支援センター開設…平成 30 年の第 18 回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会のレガシーとして県設置
令和2年	2月	精神障がい者へのタクシー運賃割引導入
	4月	「障がい者雇用アドバイザー」を増員 …雇用支援担当に加え、「定着支援担当アドバイザー」を配置 12 名
	10月	大分県立病院精神医療センター開設 …24 時間 365 日、精神科急性期患者や身体合併症患者に対応
令和3年	3月	大分県手話言語条例施行 …手話の普及等について、基本理念を定め、県の責務の明確化など
	4月	3歳までの障がいのあるこどもの児童発達支援等の保護者負担無償化 「子どもの発達支援コンシェルジュ」を配置…児童発達支援センターに配置して、発達の悩みに関する相談対応 6 名
	9月	医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律施行…医療的ケア児及び家族への支援等に関して国及び地方公共団体の責務の明確化

	11月	<p>第40回記念大分国際車いすマラソン …秋篠宮皇嗣同妃両殿下のオンラインでの御臨席のもと、131名参加</p> <p>難病医療費助成制度の対象疾病が333疾病から338疾病に拡大</p>
令和4年	5月	<p>障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律施行…障害者の情報取得利用・意思疎通施策に関し国及び地方公共団体の責務明確化</p>
	7月	<p>大分県医療的ケア児支援センター開設…県内の医療的ケア児やその家族、関係者からの相談をワンストップで受付</p>
令和5年	4月	<p>「障がい者雇用アドバイザー」を増員 …中部圏域の雇用支援担当を2名から3名に増員 13名</p>
		<p>「子どもの発達支援コンシェルジュ」を増員 …中部圏域のコンシェルジュを1名から2名に増員 7名</p>
	10月	<p>大分大学医学部附属病院を「大分県てんかん支援拠点病院」に指定 …コーディネーターを配置し、専門相談窓口を開設</p> <p>湊野病院(大分市)、帆秋病院(大分市)を災害拠点精神科病院に指定</p>